

# FFG

FREE  
¥0  
ご自由にお持ち帰りください。

ディスクロージャー誌

2016

あなたのいちばんに。編



特集

金融をもっと  
オ・モ・シ・ロ・く  
はじまる、

# FinTech

My Town Vol.13



対馬編

深緑と  
海が煌めく、  
歴史の島へ

第5次中期経営計画スタート  
トップメッセージ

商品&サービス  
ラインナップ

平成28年熊本地震に  
関連するお知らせ

今からはじめる「相続」

住みいるな話  
ぴったりの「椅子」で  
心地いい暮らし

平成27年度の  
業績ハイライト

FFGの社会的責任  
CSRレポート

# あなたのいちばんに。

「わたしにできる」「人とともに在る、このまちで気づく」

## Contents

- 03 トップメッセージ  
持続的に高い競争力・成長力を実現する「ザ・ベスト リージョナルバンク」を目指して
- 05 特集  
金融をもっとオ・モ・シ・ロ・く はじまる、FinTech
- 13 ライフステージと  
FFGの商品&サービスラインナップ
- 15 平成28年熊本地震に関連するお知らせ
- 17 今からはじめる「相続」
- 19 FFG TOPICS
- 21 CSRレポート2015-2016  
Focus on『人に、地域に、寄り添う「店づくり」』  
環境共生活動  
生涯学習支援  
ユニバーサルアクション
- 26 建築士が提案する「住まいるな話」  
～ぴったりの「椅子」で心地いい暮らし～
- 27 来て！見て！My Town ～対馬編～
- 29 FFG経営戦略
- 30 業績ハイライト
- 34 FFGのプロフィールとネットワーク

「自分には 何ができたんだろう」

知恵や力だけではどうすることもできない大きな困難に直面した時、

私たちは、そう強く、

自問自答を繰り返します。

4月14日以降に発生した「熊本地震」。

FFGグループでも、熊本銀行をはじめ

その従業員や家族、お取引先、

地域の皆さま、店舗そのものも

甚大な被害に見舞われました。

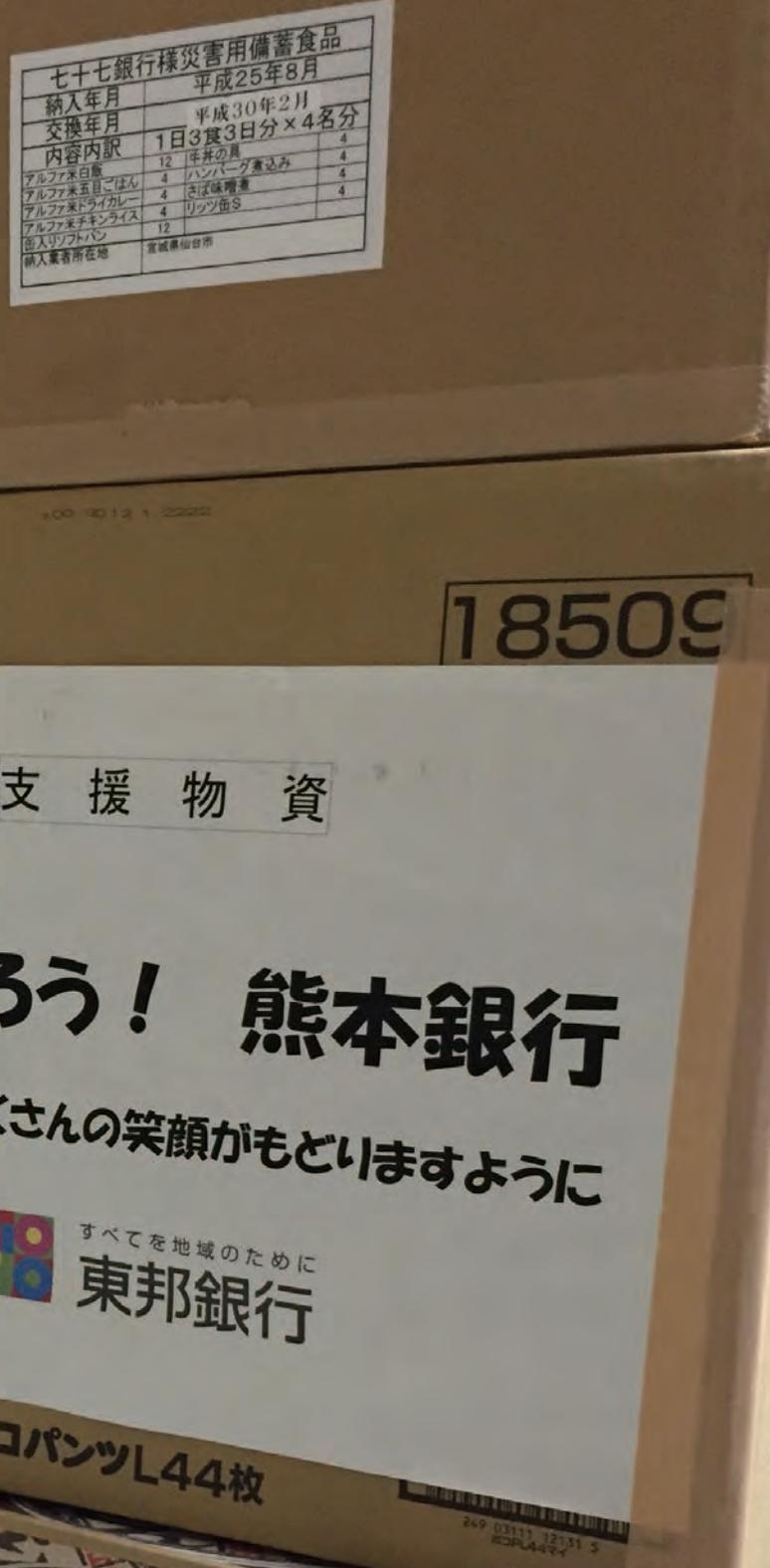
「できなごころ」が

目の前に溢れる状況に

戸惑いや不安でいっぱいになる中、

私たちの背中を押してくれたのは、

他でもない、「あたたかい想い」です。





被災店舗の仮店舗運営



災害ボランティア活動



くまもと観光物産展への協力



ふくおかフィナンシャルグループでは、皆さまの生活基盤の復旧、経済の再生のため、さまざまな状況に応じたお手伝いをさせていただいております。お困りのことがございましたら、ぜひご相談ください。

一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。



5年前、東日本大震災を経験した東北地域の方々から届いた物資に添えられた、「がんばろう!」のメッセージもその一つです。

「私たちはひとりじゃない。」

「できる」ことが、きこえる。

いただいた勇氣とともに

皆がそれぞれのやり方で、

「いま、できる」行動に取り組んでいます。

そして本当に大切なことを

見つめ直す時だからこそ分かる

「あなたのいちばんこ。」

その意味をもつ二度、深く胸に刻んで。

# ～第5次中期経営計画スタート～

「持続的に高い競争力・成長力を実現する  
「ザ・ベストリージョナルバンク」を目指して

ふくおかフィナンシャルグループ  
取締役社長

柴戸 隆成

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

平成28年4月に発生した熊本地震は、熊本県を中心に甚大な被害をもたらしました。被災された皆さまには心よりお見舞い申し上げます。当社グループは、被災地域の1日も早い復興と活性化に向けて十分な金融サービスを提供することはもとより、グループ一丸となってさまざまな社会貢献活動にも取り組むことで、地域金融機関としての使命を果たしてまいります。

## 第4次中期経営計画を 振り返って

当社グループは、平成25年度から第4次中期経営計画「ABCプランⅡ」に取り組んでまいりました。「お客さま起点」の構造改革に注力し、法人・個人すべてのお客さまに対して総合営業を展開することで、営業基盤の飛躍的拡大を図りました。その結果、平成28年3月末の3行合算の貸出金残高は1.6兆円増加し、10.8兆円、預金残高は1.3兆円増

加し、13.0兆円と業容の拡大を確かなものとなりました。

また、収益面でもプラス成長を維持し、平成27年度業績は連結当期純利益447億円となり、4年連続で過去最高益を更新しました。

### 第5次中期経営計画

当社グループでは、次の10年間で新しい「進化のステージ」と位置付け、長期ビジョンとして「持続的に高い競争力・成長力を実現する『ザ・ベストリージョナルバンク』」を掲げます。

この「ザ・ベストリージョナルバンク」には、すべてのステークホルダーの皆さまから支持を得る最良（ベスト）の地域金融グループになる、との想いを込めております。

本年4月からスタートした第5次中期経営計画は、この長期ビジョンの実現に向けた第1ステージとして、ビジネスモデル、人材力、グループ総合力、ブランド力の4つの「進化」を基本戦略とした各種施策に取り組みます。

### I. ビジネスモデルの進化

「あなたのいちばんに。」を実践する総合営業を、地元九州全域でより

専門的に展開し、すべてのお客様さまのニーズを踏まえた商品・サービスを最適なチャネルを通して最適なタイミングでご提供いたします。

また、お客様さまの事業内容や成長可能性などを適切に評価して融資やアドバイスをを行う事業性評価の取組みを展開していくとともに、お客様さまのあらゆるニーズにお応えし、営業基盤の拡大と収益力の強化を図ります。

さらに、先進的な情報通信技術を用いて、FinTech事業や営業活動の各プロセスに活用しながら、ビジネスモデルを進化させてまいります。

### II. 人材力の強化

総合営業人材の育成・レベルアップ、専門人材への投資、女性の活躍推進をはじめとするダイバーシティへの積極的な対応などにより、グループの人財が能力を最大限に発揮できる環境を整え、FFGが目指す成長戦略の実現に必要な人材力の強化を図ります。

### III. グループ総合力の発揮

FFGの基本的な経営スタイルである「シングルプラットフォーム・マルチブランド」を徹底的に追求しながら、グループ一体となって生産性

の向上や収益構造改革、グループ金融機能強化などグループ総合力の向上を図り、お客様さまや地域社会へ高品質な金融サービスをご提供いたします。

### IV. 強固なブランド力の構築

ブランドスローガンである「あなたのいちばんに。」をすべての企業活動の機軸に据え、FFGに対する認知度向上とともに強固なブランド力を構築していきます。

また、社会貢献を通じたさまざまなCSR活動に積極的に取り組み、お客様さまや地域社会の皆さまとのコミュニケーションを図ってまいります。

### 第5次中期経営計画で目指す姿

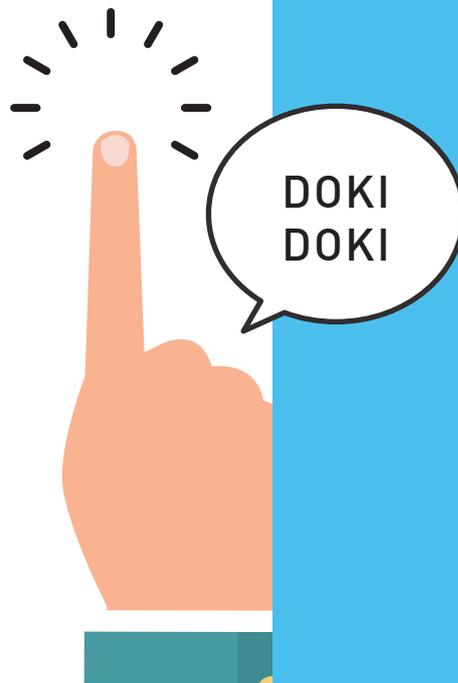
各基本戦略に基づく施策を着実に実施し、掲げる長期ビジョンに向けて高品質な金融サービスを提供することで、地域に貢献し、地域とともに発展する、すべてのステークホルダーにとって最良の地域金融グループを目指します。

最終年度の目標経営指標として、総貸出金平残11.5兆円、総資金平残13.9兆円、連結当期純利益450億円を掲げております。また、配当性向も引き続き30%程度を目標

に配当金目安テーブルを見直し、新たに当期純利益水準450億円以上の配当金目安を設定いたしました。

また、長期ビジョンを実現する取組みの一つとして、当社と株式会社十八銀行は、平成28年2月に経営統合の実現を目指して協議・検討を進めていくことに基本合意いたしました。両社は、九州・長崎の持つポテンシャルを最大限に引き出し、地域とともに発展できる新たな地域金融グループの実現を目指すことに合意したものであり、本件は地域金融システムの維持・安定と地域経済発展への貢献、そして企業価値の向上にも資するものと考えております。

株主、お取引先をはじめステークホルダーの皆さまには、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



h

## 「できる」って、ワクワク！ 「つながる」って、ドキドキ！

そんな、金融サービスでは、これまでなかなか体験する機会がなかった気持ちを感じられる時代が、もうそこまできています。  
本号では、金融と情報通信技術が融合する「FinTech」がもたらす、新たな世界の扉を開けていきます。

特集

WAI  
WAI



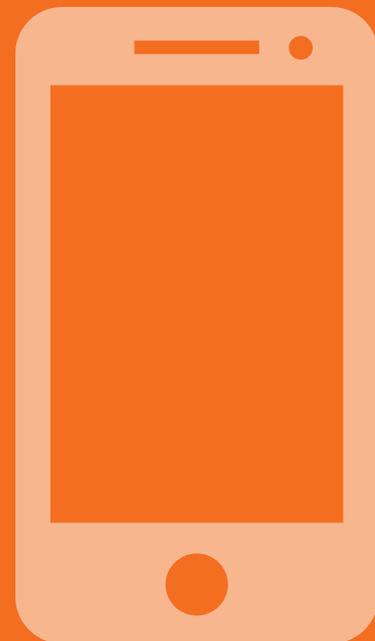
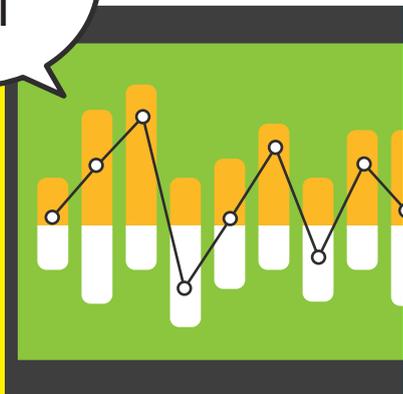
金融をもっとオ・モ・シ・ロ・く  
はじまる、

フィン

テック

# FinTec

UKI  
UKI





# かんり ためる

## ウキウキするほど お金の管理が簡単に

お金にまつわるあらゆるデータの集約・見える化や、そこから派生したサービスも登場しています。例えば、月々の収支を把握するために必要な、複数の出所確認の手間を省くため、レシートを撮影するだけで購入情報を自動的にデータ化や仕分けまでしてくれるサービスが出てきています。さらには、電子マネーやカードで支払った後の「少額のお釣りを自動で投資や貯蓄に回せるサービスなど、気軽に始められるものも増えています。

マネーツリー株式会社  
サービス名「Moneytree」



複数の口座を1カ所で管理し、最新の資産状態を1つの画面に表示できるアプリ。一度口座登録をすれば、各金融機関でその都度通帳記帳やインターネットバンキングへのログインをしなくても、自動的に利用明細を収集したり、使途別の振り分けを自動で学んで実施したうえで確認までできます。また、口座残高が少なくなったり、大きな入出金のタイミングの通知や法人口座の複雑な管理まで、一人ひとりのライフスタイルを安全かつ簡単に「見える化」します。



これまでのスタイル

プラス？  
マイナス？



- ・記録の手間がかかる
- ・余剰金の可視化が難しい

# What's フィンテック FinTech??

**金融 (Finance) と技術 (Technology) を組み合わせた造語。**さらには、情報通信技術 (ICT) を活用した金融関連サービス全体を指す、幅広い概念として使われる。

目指すは、  
生活を取り巻く環境に  
お金を通じて  
ワクワク・ドキメキを与える、  
想像性豊かな  
新しいビジネスモデル

2015年は  
「FinTech元年」と呼ばれ、  
今年も  
「FinTech発展期」  
として注目が高まっている

# つなぐ

## 高度な技術に ドキドキ驚くサービスも

商品・サービスを購入する際には、通貨の流通やセキュリティ体制の構築など、いわゆる「金融インフラ」が整っていることが必要不可欠です。より快適に消費活動を行うことのできる環境の整備はもちろん、消費者の意思決定・行動をサポートできる人工知能の活用やデータ分析の分野に注目が集まっています。

株式会社Liquidマーケティング  
サービス名「Liquid (リキッド)」



指ひとつで決済・本人確認・開錠などの手段に!

クレジットカードレス、ポイントカードレスを実現する、生体認証を活用した新たな決済サービス。静脈や顔で認証を行うことにより、カード本体やID、パスワードを必要とせず、手ぶらで本人確認から支払いまでできるようになります。また、大量な登録データとの照合もあっという間にでき、誤認率も数兆分の1程度という高い精度を実現するため、不正利用も防止できます。さらに、ビジネスにおいては、利用傾向の蓄積やマーケティング支援のほか、訪日外国人のホテルのチェックインなど、活用シーンも広がりを見せています。

これまでのスタイル



- ・その都度本人確認 (目視・サインなど)

# は今、 える創造へ

株式会社Liquidマーケティング

代表取締役  
保科 秀之氏



## Profile

1984年生まれ。2007年から2013年まで日本IBM株式会社にて提案営業に従事し、その後ソフトウェアテスト専門会社の営業マネージャーを経て、2015年より現職。同社の次世代生体認証・決済サービス[Liquid]は、FFG主催「X-Tech Innovation2015」コンテスト優勝。総務省や金融機関、大手企業などとともに実証実験を行う。

をもたらしてきました。  
シーンが大きく変わろうとしています。  
り巻く現状や想い、これからの方向性などを伺いました。

## ユーザー目線でよりパーソナルに

■ FinTechは、金融(Finance)と技術(Technology)の掛け合わせが語源ですが、まさに業界に関わるお一人はその意味や金融における動きをどのように捉えていますか？

**保科** 弊社は指紋認証を中心とした生体認証技術を、インターネットを通じて本人確認や決済に応用することを目指していますが、これまでは、重厚長大な「金融の世界」に、起業したの者やベンチャー企業が飛び込んでいく、というのは無茶な話でした。しかし最近では金融機関の方から歩み寄っていただき、新しいイノベーションを起こしていきたいという機運が金融業界全体で高まってきているのを感じています。

**ポール** マネーツリーという家計簿アプリを提供している弊社から見ても、金融に関わるサービスは、日々進化する技術を特に活用しやすい領域です。サービス提供者の目線ではなく、サービスを利用するお客さま一人ひとりの現状に合わせた、よりパーソナルなサービスを期待していただけたらと思います。

■ 日本におけるFinTechの特徴は？

**保科** FinTechは、アメリカのシリコンバレー発といわれており、その中心となったのは、リーマンショックでリストラにあった金融マンたちです。既存の銀行サービスを打ち壊しそうな勢いのある彼らの活動は「デジタルディスラプション(破壊的な創造)」と表現されることがあります。私はアメリカに行ったこと

もない(笑)ので単純比較はできませんが、日本でFinTech関連ビジネスを実際にやっている、そんな風を感じることはありません。国民性やカルチャーの違いもあるでしょう、従来の企業さまとともに大きく成長しているような道筋を考えていく「協動的」なところが日本のFinTechの特徴だと感じます。

**ポール** 私の母国オーストラリアやヨーロッパでも、「協力しながらFinTechを進めていく」という姿勢が強いですよ。金融の世界は現代生活にとって不可欠であると同時に、社会基盤を提供する役割を担っているの、それを破壊するのではなく、これまでのやり方を「続けていくべきか？改善余地があるか？新しい方法は？」と、我々も一緒に考え、こちらからも提案することが必要だと考えています。

■ 改めて見てみると、日本は「おもてなし」の国にふさわしく、金融サービスにおいても、例えば笑顔の接客や豊富な品揃え、安全安心なシステムなど海外と比べて充実しているのが、日常生活においては「それほど不満はない」ようにも思えます。進化は必要でしょうか？



**保科** 印鑑や本人確認資料が手元になくて手続きに困ったり、説明が何時間にもおおよぼなど、お客さまもサービス提供者自身も、ストレスを感じる場面はありますよね。そこには、改善の余地があると思います。また、「盗みやすさなりやすさ」があるのも事実です。そこで我々が行きついたのが生体認証を使った本人確認や決済サービスでした。多数のユーザーデータの中からでも時間をかけずに本人認定ができる技術の開発や、こうした技術を世に広めていくためのマーケティング活動にも注力しています。弊社の設立コンセプトの根底にも、「世の中から経済犯罪をなくしたい」という、お金にまつわる危機感や願いが込められているんです。

**ポール** 私がこうした仕事をしていて日々感じるのは、日本人は「お金にそれほど興味を持っていない」ということです。節約文化はとも浸透していると思いますが、それ以上の興味関心は、年金の受給が自己責任になるような海外に比べると欠けているように感じます。その原因は、「お金は何だか分りづらい」と考えている人が多いことにあるのではないのでしょうか。だからこそ、分かりやすく面白いデジタル体験—例えばお金の推移を可視化する新しいサービスによって毎日金融社会とともにエンジョイできる体験が必要だと考えます。そのためには、厳しい法規制があるところも、日本企業全体として「高い柔軟性」と「スピード感」が大切ですね。安定した基盤を提供している金融機関と、かなりのスピードでイノベーションを発揮できるベンチャー企業がコラボレーションすることによって、WinWinな関係にも繋がるはずですよ。

マネーツリー株式会社  
代表取締役  
ポール チャップマン氏

Profile

1976年、オーストラリア生まれ。日本の高校と大学に留学。2000年に母国でスタートアップを立ち上げ、企業家としてのキャリアをスタート。

IT部長などを経て、2012年より現職。同社家計簿アプリ「Moneytree」は、Apple社選出「BEST OF 2013, 2014」を2年連続で受賞。国内ほぼ100%の銀行に対応。



# FinTech 想像を超

パソコン、インターネット、携帯電話、スマホ…  
デジタル技術は、私たちの生活にさまざまな変化  
そしてまた、FinTechによって、お金にまつわる  
その最前線で活躍するお二人に、FinTechを取

## 安全安心・信頼 × 想像力・スピード

■ それでは、FinTechが広がること  
で実現する「5年後の未来」とは、どのよ  
うなものだと思いますか？

**保科** 2020年のオリンピックのタイミン  
グでは、皆さんがお財布を持ち歩かなくても  
「生体認証だけで日常生活のある程度のこと  
はできる」というエリアをいくつか作りたく  
考えています。現在、指紋ひとつで完結する決  
済の実用化に向けて、ハウステンボスや神奈  
川県の湯河原温泉、群馬県の草津温泉など  
でも当該端末の設置・試行を進めています。ま  
ずは2020年をきっかけに、外国人観光客が  
大幅に増えてくることにより出てくる、店舗  
や免税店での人の渋滞などの課題を解消して  
いきたいですね。ゆくゆくは、日本の方も日  
常生活で使えるサービスとして、全く新しい決  
済システムを金融機関と組んで構築したいと  
考えています。



**ポール** まず、FinTechを語る上で必要  
不可欠になりつつある「スマホ」ですが、この強  
みは、パソコンよりも圧倒的に「誰でも直感的  
に使える」ことです。皆さんにアピールできる

敷居の低いツールとして、今後もFinTech  
の活用はスマホを中心に進んでいくだろうと  
思います。ただし、ほかのツールが台頭して  
くることも確かでしょうし、スマホが担う役割  
も少しずつ変わってくると思います。また、弊  
社を含め、あらゆるサービスが、安全でありな  
がら手間を最小限に絞った形で開発できる環  
境が整ってきていますので、過去・現在の実績  
や行動をデータとして蓄積するだけでなく、  
一人ひとりのニーズ解析や将来に向けたサー  
ビス提案ができるまでに進歩していくと思  
います。

■ ー最後に、我々金融機関に今  
後、期待することは？

**保科** 金融機関が持っているお客  
さまの資産や情報は、弊社サービス  
では到底代替できるものではありません。  
まさに、これから金融業界を取り  
巻く環境がどれだけ変化しよう  
と、お金を預ける機関として銀行は  
必要な存在です。これまで以上に、  
銀行としての機能を伸ばしていく  
ほしいですね。同時に、我々の生  
体認証自体は、日常生活と金融を繋  
ぐ土台でしかありませんので、その  
土台の活用という意味でも、銀行に  
対して大きな期待を寄せています。  
多様な組み合わせができると思  
いますので、ぜひ協業協業していき  
たいと考えています。

**ポール** これまでの金融機関は、他の組織(他  
行)と比較されてきましたが、今はApple、  
Google、Amazon、Microsoftなど異業種を  
含めて比較されています。つまり、皆さんが何  
を求めている、何を求めるかが変わってきて  
いるということですし、期待の高さでもあると思  
います。業界・企業としての考えを柔軟に、新  
しいサービスを目指してチャレンジし、その道  
を築いていくしてほしいと思います。これから互  
いのサービスを高め合いながら、新しく互  
白い世界をとにも築いていきたいと思います。



## 「和魂D才」で、お客さまに

## よりベストなサービスへ

### FinTechの活用を 変革に繋げるチャンスに

FinTechへの注目度の高まりには、情報通信技術の飛躍的向上はもちろん、インターネットによる行動様式の変化が背景にあります。家庭にパソコンが普及したのはWindows 95の発売が契機になりましたが、当時生まれたお子さんも、今や成人を迎えています。ウェブやネットの世界が日常当たり前である世代にも金融サービスをご利用いただくために、当社グループは、Fintechの活用を「我々自身の変革に繋げるチャンス」と捉えています。

先の記事にもあった「スマートフォン」のほか、身に付けて持ち歩くことができる「ウェアラブル端末」、「ブロックチェーン」と呼ばれる分散型コンピュータネットワーク、さらには「人工知能などを積極的に取り入れていくこと」で、お客さまにとって「安心・安全・簡単・便利・お得」なサービスのご提供を、銀行にとっ

### 新たな協調協業の動きから 「iBank」が誕生

当社グループでは、情報通信のベンチャー企業を発掘し、同時にお取引先企業とマッチングすることを目的としたビジネスコンテスト「X・Techイノベーション2015」の開催や、地元企業と連携した「ブロックチェーン実証実験」などを実施してきました。これらの活動により、Fintechやデジタル関連の技術を持つ人たちが、鎖国時代の出島のように集まり、「一緒にやろう」と、新たな連携に向けた動きが生まれています。そうした動きと銀行内のサービス改革の動きが見事にマッチして、新たに「iBank」という独自の金融プラットフォーム（基盤）が産声を上げました。

iBankは、ライブイベントに関する情報配信やさまざまなサービス提供企業と消費者のマッチングといったベースとなる機能の上に、銀行口座の動きや残高を可視化させたり、旅行や結婚といったイベントに備えて預金を始めるといった、お金に関する簡単で便利な機能が組み込まれています。しかも、これらの

機能がすべて、スマートフォン

のアプリ上で提供されるのです。また将来的には、お金を借りる、投資する、あるいはクラウドファンディングと呼ばれる、個人がインターネットを通して企業や組織に財源を提供する仕組みなど、さまざまなFintech機能を自由に組み込んでいける展開を考えています。銀行取引をウェブやネットを展開するという従来の枠組みには捉われません。我々の金融サービスの幅を裾の外に広げるチャレンジとして取り組んでいきます。

### 「あなたのいちばんに。」に 「D」を加えて、さらなる進化へ

昨今、バンキング（金融サービスとしての銀行）はなくならないが、バンク（銀行そのもの）はなくなってしまうといった見方もあります。しかし、我々はFintechを含めた現在の環境を、これまで築いてきた営業基盤、サービスライナップ、お客さまとの接点である各種チャネルのさらなる活用ができるチャ



FFG執行役員  
(福岡銀行取締役常務執行役員、熊本銀行取締役)  
**横田 浩二**

「このお客さまは、こういったニーズをお持ちだ」「人生に対して、どういうゴールを設定されているか」といったことがデータを介して見えてきたり、それを実現するためFFGならではの具体的なアプローチが可能となるよう、デジタルやデータに強い社内人材の育成にも挑戦していきます。今後の取組みにご期待ください。

※古来の魂がありながら、明治開國の時のように優れた技術を取り入れ調和する、という意味。

優しく、時には厳しく、私を*i*してくれる、  
ちょっと未来の自分みたいな存在。

私を*i*する、マネーサービス。

# Bank

アイバンク

**i**mage 想像する    **i**nspire 奮起させる  
**i**nform 知らせる    **i**nnovate 革新する

最近では、街のあちらこちらで、小さなお子さまからシニア世代まで、スマートフォンを操作する光景をよく目にします。そのような中、私たち金融機関と金融機関以外の事業者がタッグを組み、個人のお客さまにとって便利で使いやすく、ここにしかない価値ある情報やサービスをご提供することができないか?という思いから、お客さまの日々の生活に寄り添い、さらには事業者とお客さまを繋ぐことで、地域経済の活性化を目指す取り組みとして、新しい金融サービスプラットフォーム「iBank (アイバンク)」を立ち上げました。ぜひご利用いただき、さまざまな新しい体験・発見をお楽しみいただけたら幸いです。



iBankマーケティング株式会社  
代表取締役社長 永吉 健一

## 手のひらから、「プラス」

あなたを*i*する、3つのスマートフォンアプリで、金融と非金融、日常と非日常を垣根なく繋がります。また、他にはない、お得という意味の「プラス」、そして、ユーザーが使いたいものを組み合わせて使ってもらおうという意味の「プラス」も。「自分だけ」のマネーサービスで、より前向きなお金との付き合い方をご提案します。

新サービス  
ぞくぞく登場!



### 7月デビュー! Wallet+ ウォレットプラス

夢を*inspire*する、お金管理アプリ

Wallet+(ウォレットプラス)は、いつでもどこでも日々のお金の収支が管理でき、さらには将来へ向けての「目的預金」や「ちょこっと預金」といった貯蓄がその場ですぐにできる、という点が大きな特徴です!



#### 收支管理

スマホの画面上で1か月の収支が一目で分かり、安心です。家計を見える化し、夢に向かってお金を貯めましょう!



#### ちょこっと預金

収支管理をしっかりとらしたら、今月はお金が少し余った! そんな時は貯蓄専用の別口座へ。預金がぐっと身近になります。



#### 目的預金

旅行にいきたい! 車が欲しい! 自分で目的と金額を決め、指先一つで預金を始められるから、楽しくお金を貯まります!



#### ポイント

Coming soon

Debit+を使うともらえるポイントは、貯蓄口座に預金としてキャッシュバック! そのほかにも、nimocaなどのポイント交換も!

### 7月デビュー! mymo+ マイモプラス

賢い暮らしを*inform*する、情報コンテンツ



mymo+(マイモプラス)は、「ちょっと“お得”でちょっと“賢い”」をテーマに、お金を効率よく使うためのプロのアドバイスや夢を叶えるコツをお届けします。ユーザー限定のクーポンなど、読むだけで得する情報が満載です!

### Coming soon Debit+ デビットプラス

買い物を*innovate*する、決済カード



Debit+(デビットプラス)は、JCB加盟店で使えるデビットカード。口座の残高が決済可能額なので使い過ぎる心配がありません。お買い物のクセも分かります。

・上記アプリは、FFGのグループ会社「iBankマーケティング株式会社」が提供するサービスです。  
・「Wallet+」および「Debit+」の各預金機能のご利用には、福岡銀行の総合普通預金口座の開設が必要です。

幅広くお応えできるように、便利な商品・サービスをご提供しています。

# の商品&サービスラインナップ

福岡 福岡銀行での取扱い 熊本 熊本銀行での取扱い 親和 親和銀行での取扱い ※特に記載がないものは3行共通の商品・サービスです。 平成28年6月1日現在



**備えて安心  
マイホーム**

財形住宅預金




---



ローンセンター・ローンプラザ  
火災保険  
債務返済支援保険(住宅ローン)

ライフプランシミュレーション  
住宅セミナー  
建築士サービス  
住宅ローン休日相談会  
ライフプラン休日相談会

住宅ローン  
リフォームローン  
住まいるローン  
カードローンTHE FIRST



**しっかり  
考えたい教育**

積立式定期預金「ためる〜んKIDS」  
教育贈与専用預金

ジュニアNISA




---



自動送金サービス  
外国送金

---



学資ローンDX  
教育カードローン  
ホームエクイティローン



**シニア  
ライフ**

大口定期預金  
年金定期預金「夢いっぱい」  
退職金専用定期預金  
相続定期預金




---

平準払介護終身保険  
一時払個人年金保険  
一時払終身保険  
暦年贈与信託  
ずっと安心信託




---

貸金庫  
投資信託運用報告会  
会員制サービス「グランドマイバンク」  
年金受取  
年金提携サービス  
年金受取予約サービス「夢プラン」  
年金セミナー  
相続関連サービス  
相続セミナー  
セカンドライフノート  
プラチナカード  
サポートデスク(相続・年金・介護)

---

リバースモーゲージローン **福岡**  
メディカルローン  
メモリアルローン  
空き家解体ローン  
地域活性化空き家ローン

**住宅購入資金**

住宅の平均購入価格は  
世帯年収の約6.2倍

(全国平均) **3,186.0万円** <sup>※1</sup>

「2015年度上半期フラット35利用者調査報告」  
住宅金融支援機構  
※1 注文住宅融資利用者のうち、土地取得のための  
借入れのない方が購入した平均価格

**お子様の教育資金**

幼稚園から大学卒業まで<sup>※2</sup>

(全国平均) **1,002.0万円**  
+  
自宅外通学者の場合

**仕送り年間 88.4万円**(月額7.3万円)

※2・幼稚園・小中学校は公立の場合  
「子供の学習費調査」文部科学省/平成26年度  
・高校・大学は国立・私立を合わせた全体の平均  
「教育費負担の実態調査結果」日本政策金融公庫  
/平成27年度

**退職金**

60歳で定年退職した場合

(平均) **2,357.7万円** <sup>※3</sup>

「2014年9月度 退職金・年金に関する実態調査結果」  
(社)日本経済団体連合会  
※3 管理・事務・技術労働者・総合職・大卒を標準  
とした場合



FFGは、個人のお客さまのライフステージに合わせ、さまざまなニーズに

# ライフステージとFFG

## 就職、社会人生活 そして銀行デビュー



## 将来に向けた資産形成 そして結婚・出産



**ご預金**

総合口座  
インターネット専用口座「ネットワン」  
積立式定期預金「ためる〜ん」  
一般財形預金

---

**資産運用・資産形成**

NISA(少額投資非課税制度)  
積立投資信託  
積立式外貨普通預金「ためる〜んWorld」福岡  
平準払個人年金保険




---

**その他サービス**

アレコレカード 給与振込  
アレコレSUGOCA ポイントくらぶ「マイバンク」  
アレコレnimoca 福岡 熊本 メルマガくらぶ 福岡  
ETCカード  
ダイレクトバンキングサービス  
(テレホンバンキング・インターネットバンキング・モバイルバンキング)  
外貨両替  
外貨両替予約販売サービス(インターネット)  
海外旅行保険(インターネット) 福岡 親和  
自動車保険(インターネット) 福岡

---

**ご融資**

ニューオートローンDX、残価設定型オートローン  
ロードバイクローン、カメラローン、楽器ローン  
フリーローン「ナイスカバー」、アレコレカードローン  
福岡銀行カードローン  
熊本銀行カードローン  
親和銀行カードローン



スーパー定期預金(スーパー定期300)  
バースデー定期  
財形年金預金

---

<p>学資保険 平準払個人年金保険 平準払終身保険 医療保険・がん保険 定期保険 収入保障保険 平準払外貨建養老保険 平準払外貨建終身保険</p>	<p>投資信託 公共債 スーパー外貨定期預金 ミックスパック 個人型確定拠出年金 <small>福岡</small> ネット保険の窓口販売 外国債券等 (金融商品仲介業務) 証券会社紹介サービス <small>福岡</small></p>
---	---

---

マネーセミナー  
公共料金自動振替




---

ブライダルローン



### お問い合わせ先

商品・サービスに関するお問い合わせは、FFG各銀行の窓口、ホームページ、または下記ダイヤルまで。

定期預金・ためる〜ん・その他照会について テレホンサービスセンター  
福岡銀行 ☎ 0120-788-321 熊本銀行 ☎ 0120-189-066 親和銀行 ☎ 0120-122-312

ローン・資産運用などについて ダイレクトコンサルティングプラザ  
福岡銀行 ☎ 0120-788-324 熊本銀行 ☎ 0120-333-086 親和銀行 ☎ 0120-34-3456

自動音声案内メニュー 【1】ローンのお申込み 【2】ローンのご相談・お問い合わせ 【3】住宅ローンのお申込み・ご相談 【4】資産運用のご相談

アレコレカードのお申込み・ご相談・問い合わせ  
福岡銀行 ☎ 0120-788-324 【1】アレコレカードのお申込み 【2】アレコレカードのご相談・お問い合わせ  
熊本銀行 ☎ 0120-189-066  
親和銀行 ☎ 0120-34-3456 【2】アレコレカードのご相談・お問い合わせ

※受付時間：9:00~20:00(但し、銀行休業日は除きます)

### 結婚式の費用

挙式・披露宴・披露パーティー

九州平均 **360.2万円**

「結婚トレンド調査2015」  
『セクシー』(リクルート発行)調べ



携帯・PHS  
からも  
ご利用OK

# 平成28年熊本地震に関連するお知らせ

平成28年熊本地震で被害に遭われました皆さまにおかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

熊本県内全45市町村が災害救助法の適用を受けた被害状況のもと、FFGではグループが一丸となって一日も早く復興が進むよう努めております。今後も皆さまのお気持ちに寄り添う対応を心がけてまいります。ご不明な点がございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

お問い合わせ	すべての営業店に「ご相談窓口」を設置		平日9:00~15:00 銀行休業日は除く	
	熊本銀行	ローン	☎ 0120-001-826	熊本地震ローン相談デスク 平日9:00~17:00 土・日10:00~17:00 休業日:祝日・年末年始(12/31~1/3)
		預金等 各種手続き	☎ 0120-189-066	テレホンサービスセンター 平日9:00~20:00 銀行休業日は除く
	福岡銀行	ローン	☎ 0120-051-305	ローンサポートセンター 平日9:00~19:30 銀行休業日は除く
		預金等 各種手続き	☎ 0120-788-321	テレホンサービスセンター 平日9:00~20:00 銀行休業日は除く
	親和銀行	ローン、預金等の 各種手続き	☎ 0120-34-3456	ダイレクトコンサルティングプラザ 平日9:00~20:00 銀行休業日は除く



電話番号 096-382-4530  
(変更ございません)



電話番号 096-356-5111  
(変更ございません)

今回の地震の影響により、一時休業した熊本銀行の店舗は、すべて営業を再開いたしました。なお、左記の店舗は仮店舗にて営業しております。また、施設の閉鎖などにより、一部臨時休業している店舗外ATMコーナーがございます。皆さまには多大なご迷惑をおかけし、申し訳ございません。

店舗・ATMの営業について

各種お手続きについて

今後の地震災害の被災者の方々に対しまして左記のお取扱いを実施させていただきます。

### 預金等の払出し

預金証書、通帳、届出の印鑑を紛失された場合は、預金者本人であることを確認のうえ、払出し等の手続きを取らせていただきます。

### 再発行手続き

通帳、証書、キャッシュカード、アレコレカード等の再発行が必要な場合は、再発行手数料はいただきません。窓口にて、ご相談ください。(可能な範囲で、ご本人確認ができる資料や、カード、印鑑等をお持ちください)

### その他実施している特例対応

- 定期預金、積立定期等の期限前払戻し、もしくは、これらを担保とする貸付
- 災害障害によって支払期日が経過した手形の取立
- 個人向け国債の中途換金 など

臨時休業中のATM情報は、  
熊本銀行ホームページでご確認ください。  
(随時更新しております)

グループ3行のホームページでは、  
被害に遭われた皆さまへの支援・お見舞いとして  
寄せられる義援金について、  
振込口座一覧を掲載しております。

【個人向け国債(公共債)】・個人向け国債(公共債)は元本割れとなるリスクがあります。・ご検討にあたっては、「商品パンフレット」「契約締結前交付書面」等の書面の内容を充分にお読みください。

# 個人向けローンについてのご相談(震災特別ローン・住宅ローン)



被災されたお客さまの資金ニーズにお応えするため、特別金利にてお取り扱いいたします。

	商品・サービス名	内容
生活資金	目的別ローン(罹災口)	災害復旧に必要な資金(医療費・家具家電購入費・修理費等)にご利用いただけます。 ※熊本銀行、福岡銀行、親和銀行で住宅ローン取引をいただいている方向けの金利もごございます。 ※資金用途確認資料が必要です。
	熊本地震復興支援住宅ローン	お住まいが全壊または半壊以上の被害に遭われた方が、建替え・住替えのための資金にご利用いただけます。また、すでにお借入中の住宅ローンの一本化にもご利用いただけます。
住宅資金	自然災害復旧ローン(住宅ローンご利用者向け)	お住まいが一部損壊または半壊程度の被害に遭われた方が、家屋や敷地の被害修理および撤去、原状復帰のための資金にご利用いただけます。
	リフォームローン(罹災口)	災害により被災した家屋の補修等に必要な資金にご利用いただけます。
	空き家解体ローン(罹災口)	災害に伴い、全半壊した家屋の解体費用や解体後の資材等の撤去に必要な資金にご利用いただけます。

●お手続きには、罹災証明書が必要です。罹災証明書等の提出が困難な場合は、窓口にご相談ください。

## 今回の地震により借入金の返済が困難となった個人のお客さまへ

「平成28年熊本地震」による被災は、熊本県内全45市町村が災害救助法の適用を受けており、平成28年4月1日より適用が開始された「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」の対象災害となりました。返済が困難であるなど生活再建でお悩みの方は、本ガイドラインを利用して、一定の要件の下、住宅ローンなどの債務の免除を受けることができます。お近くの本支店窓口またはお電話にてお問い合わせください。

## 事業性融資について

ご融資に関して詳しくは、お近くの本支店へご相談ください。



	商品・サービス名	内容	お手続きの際の注意点
事業資金	FFG震災支援復興資金(信用保証協会付)	運転資金および設備資金にご利用いただけます。	セーフティネット4号認定が得られる方、または罹災証明書が発行される方が対象です。
	熊本県保証協会「震災支援短期資金」	災害により直接的、間接的な被害を受けた中小企業の方が、セーフティネット保証や災害関係保証などが正式決定されるまでのつなぎ資金としてご利用いただけます。	お借換え資金にはご利用になれません。

平成28年6月1日現在

### ご留意点

【各種ローン】・お申込みに際してはFFG各銀行所定の審査を行います。審査結果によってはご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。・商品の詳しい内容については、窓口の商品概要説明書をご覧ください。お申込みにあたっての条件やご返済額の試算、手数料などについては各々の窓口でご確認いただけます。

# はじめる「相続」

- ✓自分に何かあった時、残された家族の負担や心配をできるだけ少なくしたい。
  - ✓人生を通じて築いた財産の使い道は、最後まで自分で決めたい。
- そんな気持ちを、銀行がサポート。複雑な手続きのお手伝いをし、一緒に管理していくのが信託です。

## ずっと安心信託

もしもの時、ご家族がすぐに使える安心。

3つの「安心」は  
組み合わせ自由

- 信託期間／5年以上30年以下
- 信託金額200万円以上3,000万円以下

安心①  
自分用  
(定時定額)

年金の補足として、  
ご自身の充実した  
セカンドライフのために

安心②  
ご家族用  
(一時金)

万一の時の葬儀費用など、  
簡単な手続きですぐに  
ご家族が受け取れる

安心③  
ご家族用  
(定時定額)

将来の家族の生活を、  
計画的に  
長期間サポート



平成28年6月1日現在

【お問い合わせ先】 最寄のFFG各銀行本支店へお問い合わせ下さい。※但し、以下の店舗は除きます。  
〔福岡銀行〕 東京支店・名古屋支店・大阪支店・広島支店・国際線ターミナル出張所・矢部出張所  
〔親和銀行〕 東京支店

# 今から

元本保証  
管理手数料無料

## 暦年贈与信託「おくるしあわせ」

今のうちに、大切なお金を家族に分けておきたい。

<p><b>誰に・いくら 贈るか自分で 決められる</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3親等以内のご親族から複数名の受益者候補（贈与を受ける方）をご指定可能。</li> <li>●信託期間／5年以上30年以下</li> <li>●信託金額500万円以上3,300万円以下</li> </ul>
---	---

孫の将来の進学や結婚資金を残してあげたいなあ

**かんたん**  
面倒な手続きは不要

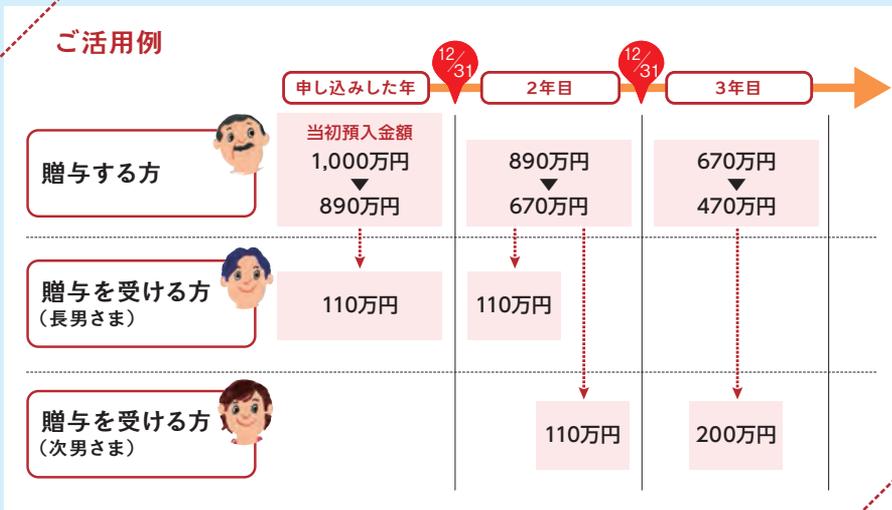
贈与契約書作成や振込みなどの手続きは不要

**かくじつ**  
贈与の記録が残る

複数の方へ、複数年にわたる贈与も安心

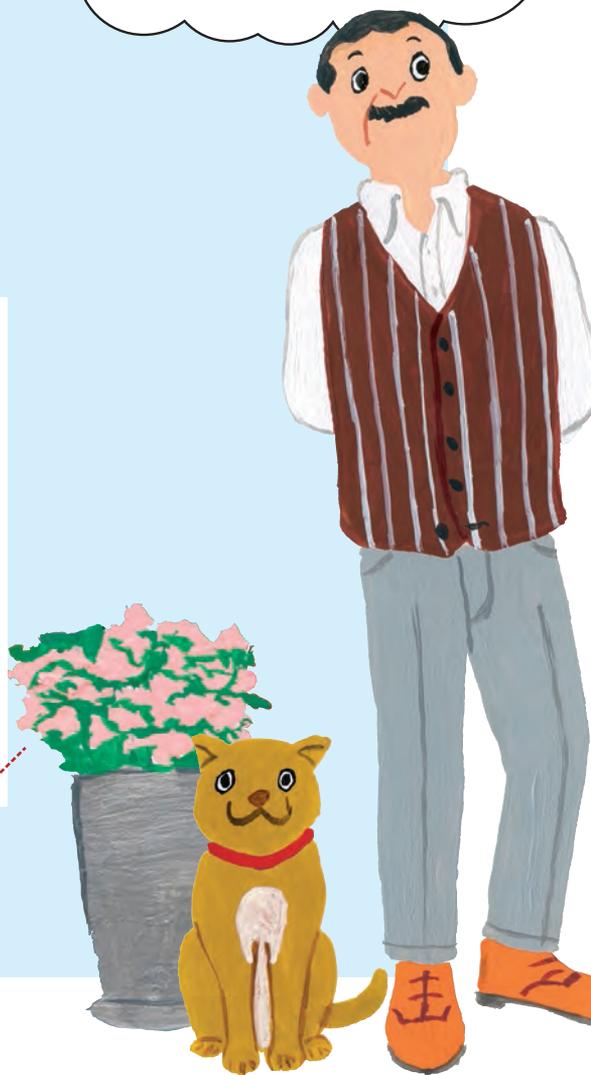
**べんり**  
毎年の「お知らせ」

年1回お届けする「お知らせ」で忘れず手続き



・贈与税非課税となるのは、贈与を受ける人の年間の受け取った額が110万円以下の時。

『相続税対策』  
課税対象となる財産額が生前に少なくなると、相続税の負担が軽減されます。



【ご留意点】

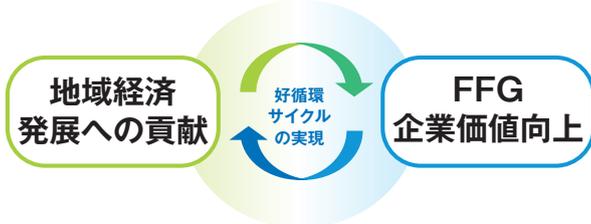
- 暦年贈与信託・ずっと安心信託（相続型信託）は、三菱UFJ信託銀行の商品であり、FFG各銀行は三菱UFJ信託銀行の信託代理店としての取扱い（媒介）を行います。ご契約に際しては、お客さまと三菱UFJ信託銀行が契約当事者となります。
- 税務上のお取り扱いの詳細については、税理士や所轄税務署などにご確認ください。

## これからの長期ビジョン

### 第5次中期経営計画を発表

当社グループでは、平成28年度からスタートする、次の10年間で、飛躍的成長を目指してきたこれまでの9年間に続く、新たな『進化のステージ』と位置付け、長期ビジョン『持続的に高い競争力・成長力を実現する「ザ・ベストリージョナルバンク」』を新たに掲げることとしました。

第5次中期経営計画(平成28年度～30年度)はその第一歩として、将来的な経営環境の変化にも揺るがない強固な経営基盤とビジネスモデルの確立を目指して取り組んでいきます。(詳しくは29ページ参照)



## ホームページリニューアル

### 積極的な情報発信に向けて

平成28年5月17日、ご利用者の皆さまに、より見やすく、より快適にご利用いただけるようFFGのホームページを一新しました。

また、当社グループをより深くご理解いただけるよう、新コンテンツとしてFFGのこれまでの歩みや目指す将来像をまとめた「グループビジョン」を掲載しています。ぜひ一読ください。



www.fukuoka-fg.com

## 十八銀行との経営統合に関する基本合意



FFGと株式会社十八銀行は、平成29年4月の経営統合に向けて協議することで、基本合意しました。九州の地域経済活性化と企業価値の向上を目指し、今後は最終合意に向けて協議を進めていきます。

## 商談会・セミナーの開催

### UJETAイン創業セミナー



首都圏から福岡への移住と起業を支援する「UJETAイン創業セミナー」を、平成28年1月に東京都内で初めて開催しました。クラウドファンディングの活用事例や、FFGが主催したビジネスコンテスト「X-Tech Innovation 2015」の受賞企業による講演などを行い、多くの参加者から好評いただきました。



## 株主優待制度の導入



当社株式の魅力を高め、中長期的に保有いただくことを目的に、新たに株主優待制度を導入しました。1,000株以上の普通株式を1年以上継続保有する株主さま(3月末基準)を対象に、定期預金金利の上乗せや投資信託購入手数料のキャッシュバックなど、計4メニューをご提供します。

## 両立支援の拡充

平成28年度より、FFGでは女性の仕事と家庭の両立を支援するために、新しい支援制度をスタートしました。配偶者が転勤した時に同居が可能な地域に配属する「パートナー帯同制度」を新設したほか、「復職支援プログラム」では、育児休業からのスムーズな復職およびキャリアアップを支援するため、産休前から復職後まで面談や勉強会などを行います。今後も、多様な人材が能力を発揮し、活躍できる職場環境をつくってまいります。

## 制服の更改



5年ぶりに女性職員のユニフォームを一新しました。新ユニフォームは、紺と白をベースに赤や青をポイントとした配色で、お客さまに「信頼感」や「親しみやすさ」を感じていただけるようデザインしています。見た目はもちろん内面も磨き、さらなる「あなたのいちばんに。」を目指します。

## 平成28年の店舗新設・リニューアル

平成28年1月以降、当社グループでは、4店舗のリニューアルを行いました。今後地域皆さまに、「あなたのいちばんに。」を感じていただけるよう、店舗新設・リニューアルを進め、快適で心地よい空間をご提供していきます。

福岡銀行 佐賀支店



3/14 新築移転

親和銀行 吾妻支店



2/8 新築移転

熊本銀行 多良木支店



1/18 新築移転

親和銀行 長与支店



5/23 新築移転

### 今後の予定

平成28年夏以降

- 本原支店 新築
- 大橋支店 新築
- 武雄支店 新築移転

### 震災による移転

- 中央支店は花畑支店内にて営業中
- 託麻支店は東託麻支店内にて営業中

### 海外駐在員事務所の開設

台北駐在員事務所 (台湾)  
平成27年12月開設

ホーチミン駐在員事務所 (ベトナム)  
平成28年7月開設予定

※いずれも福岡銀行

## FFGのコーポレートコミュニケーション(IR)年間カレンダー

3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	
	●第3四半期決算			●中間決算			●第1四半期決算			●本決算		決算発表
									●			株主総会
				●						●		会社説明会
	●			●			●		●			有価証券(四半期)報告書
			●あなたのいちばんに。編 ●財務データ・資料編						●あなたのいちばんに。編 ●財務データ・資料編		●本誌	ディスクロージャー誌
						●						Annual Report

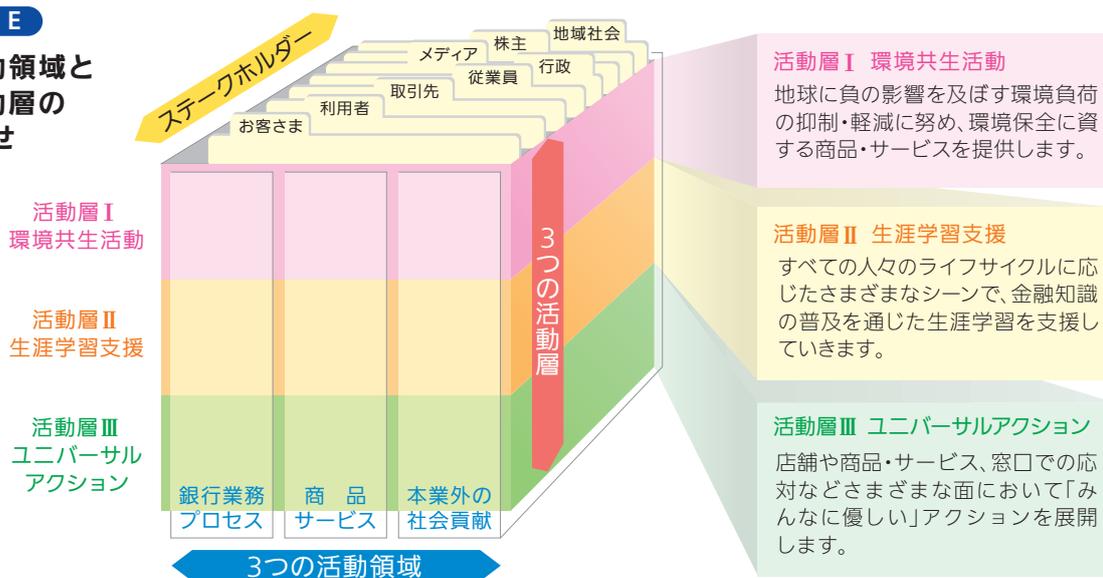
当社グループでは、  
経営理念の実践とも言うべき事業活動そのものが、  
「CSR」と考えています。

# CSRレポート 2015-2016

Corporate Social Responsibility Report 2015-2016

## CSR CUBE

3つの活動領域と  
3つの活動層の  
組み合わせ



### 活動層Ⅰ 環境共生活動

地球に負の影響を及ぼす環境負荷の抑制・軽減に努め、環境保全に資する商品・サービスを提供します。

### 活動層Ⅱ 生涯学習支援

すべての人々のライフサイクルに応じたさまざまなシーンで、金融知識の普及を通じた生涯学習を支援していきます。

### 活動層Ⅲ ユニバーサルアクション

店舗や商品・サービス、窓口での対応などさまざまな面において「みんなに優しい」アクションを展開します。

### 銀行業務プロセス によるCSR

コーポレートガバナンス、法令遵守、各種リスク管理、情報開示といった企業経営の根幹となる態勢構築・整備をはじめ、従業員の雇用や自らの環境負荷軽減活動などといった、銀行業務の全プロセスにかかる取り組み。

### 銀行の商品・サービス によるCSR

銀行の持つ金融機能を活用して、社会的に意義ある商品・サービスを開発・提供する取り組みおよび金融ビジネス。

### 本業外の社会貢献 によるCSR

本業とは直接的な関係は薄いですが、経営資源を活用して、社会的課題に関与する取り組み（ボランティア、文化芸術活動など含む）。

## 人に、地域に、寄り添う「店づくり」

FFGは、ご高齢の方や障がいのある方以外にも、さまざまな年代、国籍のお客さまに快適にご利用いただける銀行づくりを進めることで、より良いまちづくりに参加・貢献していきたいと考えています。「万人に共通する」を意味する「ユニバーサル」の意識を高め、個人や支店が独自に“みんなに優しい店づくり”に取り組んでいます。



### より多くのお客さまをお迎えできる店舗に

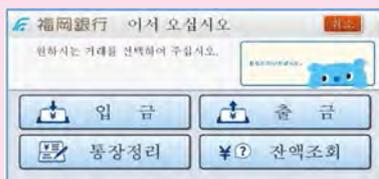


FFGでは、まず店舗設備の充実やバリアフリー化を進めるとともに、各種ユニバーサルツールを全支店に配置して、誰もが利用しやすい銀行を目指しています。

- ・車椅子
- ・助聴器
- ・コミュニケーションボード など

#### NEW

外国人のお客さまの利便性向上のため、グループ3行の全ATMに多言語対応機能を導入。(英語・中国語・韓国語)



### 「あなたのいちばんに。」を目指して



FFGのブランドスローガンである「あなたのいちばんに。」お客さまに身近に感じていただくため、心と技を磨いています。

#### サービス体制の拡充

全支店に配置しているお客様責任者がサービス介助士2級を保有しています。



#### 応対力の向上

毎朝グループ3行で応対力向上のために視聴しているDVDでの手話トレーニングに加え、お声かけのマナーや外国語の挨拶を取り入れて、より多くのお客さまに、おもてなしの気持ちをお伝えします。

#### ユニバーサル意識の向上

社員一人ひとりが相手の立場に立って適切な対応ができる「心遣い」を身に付けることを目的に、グループ全体で「ユニバーサルマナー検定3級」の取得を進めています。



## 支店独自の取組み

各支店では、独自のアイデアをもとに店づくりを進めています。地域に根ざす金融機関として、それぞれのお客さまやまちへ、どのように寄り添うことができるかを考え、日々の支店運営に繋げています。



約120名に参加いただいたもちつき大会

金融ミニ講座

地域行事への積極的な参加や、支店独自のイベントやセミナーの開催を通じて、地元の皆さまに親しんでいただける店を目指しています。(福岡銀行 土井支店)

#### ～その他の取り組み～



支店主催の夏祭りでの絵付け体験



小学生対象のバリアフリー見学会



高齢者向けの振り込め詐欺防止セミナー

FFGでは、社員一人ひとりがさまざまな視点に立って行動する力を養うことで、すべてのお客さまにご満足いただける店づくりを進めてまいります。

FFGのホームグラウンドである九州の豊かな自然は、私たちの宝。その想いを大切に、環境負荷の抑制・軽減に努め、環境に配慮した商品・サービスを提供します。

## FFGの環境方針 4つの柱

- ① **EMSの継続的実施**  
地域の環境保全のために、目標を設定し、具体的な活動を通して達成を目指します。
- ② **本業を通じた環境面への取り組み**  
本業を通じて環境活動の側面からも地域貢献に努めます。
- ③ **環境配慮活動の実施**  
省エネ・省資源活動への取り組みおよび環境保全に配慮した社会貢献活動の実践により、環境への負荷軽減に努めます。
- ④ **全従業員への周知と徹底**  
本方針を当グループ全従業員が認識し、一人ひとりが環境問題について考え、自主的に行動し、改善活動を実践していきます。

## FFGの環境への取り組み

Fun to Share への参加  
日本の森を守る地方銀行有志の会への参加  
二酸化炭素排出削減事業への参加

### 環境に配慮した商品・サービス

環境格付融資 FFG「エコ・ローン」  
再生可能エネルギー関連商品  
排出権取引

### 環境負荷の抑制・軽減に向けた活動

植林ボランティア  
FFG独自の節電プログラム  
エコオフィス化の推進  
(屋上緑化、太陽光発電、LED照明など)  
営業拠点一帯の清掃活動  
営業車両へのエコカー導入  
ライトダウンイベントの実施  
クールビズ・ウォームビズ  
エコ・キャップ運動、使用済み切手収集  
(キャップ・切手の回収、リサイクル)  
ゴミの分別徹底  
エコってカエル  
(エコアクションとメリハリのある勤務体制の実現)

### 継続的なエネルギー削減への取り組み

平成23年夏から、FFG独自の節電プログラムを展開しています。各部門単位でのエネルギー消費量の管理などの「エコ・アクション」を進め、平成27年度下半期は平成22年同期比で14.0%の削減に繋がりました。  
また、太陽光発電や営業店のATMコーナーへのLED照明の採用など、エコオフィス化も推進しています。

### 環境格付融資 FFG「エコ・ローン」

環境に配慮した経営を行う企業の取組みをFFG独自の「環境格付」で評価し、得点に応じて金利優遇を行う融資商品です。オリジナリティと地元密着を目指し、企業の環境保全の努力を評価項目に取り入れています。

## 環境美化・リサイクル

### 植林ボランティア

NPO法人「100年の森佐世保」による第40回目となる植樹祭に、親和銀行の行員およびその家族51名が参加しました。苗木の植え付けなどを通じて、環境保全の大切さを次世代に引継ぐことを目指しています。

### エリア・支店の取り組み

#### 福岡銀行唐津支店

日本三大松原のひとつ、「虹の松原」の再生・環境保全活動に参加しています。親和銀行唐津支店と共同で枯れ枝拾いや松葉かき、雑草抜きなどの清掃活動を通じて、地域環境への理解を深めています。

植林ボランティア



松林の保全活動



ペットボトルキャップの回収活動



花壇づくり



### 熊本銀行八代支店

ペットボトルのふたを集める「エコキャップ運動」に取り組んでいます。店頭で設置している回収箱は、行員だけでなくお客さまにもご利用いただいています。環境保全に加え、集めたキャップで世界のこどもたちにもワクチンを届けることも目指す取り組みです。

### 親和銀行長与支店

長与町で実施している「花いっぱい運動」に参加しています。まちや周囲の明るい雰囲気づくりに貢献するとともに、地域の方々とのコミュニケーションの場にもなっています。

# 生涯学習支援 Lifelong Learning Support

FFGはすべての人々のライフサイクルに応じたさまざまなシーンで、金融知識の普及を通じた生涯学習を支援しています。

## FFGの生涯学習支援

### 金融を通じた生涯学習支援

女性向けセミナー  
 学生向け「金融・経済学習」  
 お客さま向け各種セミナー  
 地域の皆さま向け  
 「振り込め詐欺から身を守るセミナー」  
 大学での寄附講座

### 次世代を担う子どもたちへ

児童養護施設への活動  
 「銀行の職場探検」プログラムの展開  
 「ジョブシャドウ」実施  
 「FFGインターンシップ」実施  
 「家族参観日」実施(従業員対象)

### 文化芸術・スポーツ活動

文化・芸術・スポーツイベントへのご招待  
 ニューイヤーコンサート  
 ビルの谷間のコンサート  
 地域貢献イベントの開催



インターンシップ



テニス教室



リレーマラソン



水族館貸切招待イベント

## 金融教育支援

### 金融知識の普及をサポート

金融知識の普及をサポートするため、お客さまを対象にさまざまな金融教育支援活動を展開しています。

平成27年度下半期は、福祉専門学校の卒業を控えた学生195名を対象に、将来に向けた貯蓄の大切さをお伝えするマネーセミナー(熊本銀行や、子ども連れで参加できる「子どもの未来応援セミナー」(福岡銀行を新たに開催しました。

## 次世代を担う子どもたちへ

### インターンシップ

平成27年度下半期に、大学生・大学院生向け「FFGインターンシップ」をグループ3行にて開催しました。

就職前の学生に就業体験の機会を提供するのはもちろん、銀行業務についてのレクチャー・課題解決・コミュニケーションを通じて、「銀行の仕事・働くことの意義」を伝えるためのさまざまなプログラムを展開しました。

参加した学生からは、銀行業務について具体的にイメージできたという感想とともに、「地元で働く魅力に気付いた」「他大学の学生と話し、良い刺激になった」という声が聞かれました。

### 図書寄贈

活字離れが進む中、子どもたちへ豊かな感受性や人間形成に役立つ「学び」を提供するため、グループ3行で計747冊の図書を9校に寄贈しました。

## 文化芸術・スポーツ活動

### テニス教室

熊本銀行が、水俣市で初めてのテニス教室を開催しました。遠くは県外から、小学生70代まで総勢約160名が参加し、レベルに応じた指導や試合で大変盛り上がりました。

### リレーマラソン

1本のたすきをチームで繋ぎ、約1kmのコースの周回数を競う「親和銀行5時間リレーマラソン」を開催しました。第2回目となる今回は、ゲストランナーに谷川真理さんと荻原次晴さんをお迎えし、全354チーム・2826名が参加しました。FFGからは49チーム・479人が参加し、大会を盛り上げました。

### 水族館貸切招待イベント

福岡銀行では、児童養護施設の子どもたち約800名を水族館に招待し、生き物や生態環境などにふれる「自然学習」を体験するイベントを開催しました。

FFGは、高齢者、女性、子ども、障がいのある方はもちろんのこと、地域社会、地球環境を含めた「みんなに優しい」の実現を目指したアクションを展開しています。

## FFGのユニバーサルアクション

### 銀行にご来店のお客さまへ

「みんなに優しい」店舗づくり  
店舗のバリアフリー化  
お客様責任者・サービス介助士の全店舗配置  
普通救命講習受講者・認知症サポーターの配置  
下記ユニバーサルツールの全店舗配置

(老眼鏡・AED・車椅子・視覚障がい者対応ATM  
コミュニケーションボード(聴覚障がいがある方・外国人)  
耳マーク案内板(筆談でのご案内)・助聴器・貸傘)

### 地域貢献活動

災害復旧支援活動  
地域行事への参加  
「小さな親切」運動(熊本銀行)  
ふくおかフィナンシャルグループ文化芸術財団活動  
地域・産業振興助成金事業  
(ふるさと振興基金・キューテック)  
みんなの110番

### 社内の取り組み

障がいのあるお客さまなどへの利便性向上  
(手話トレーニング、代筆・代読トレーニング、体験型研修)  
TABLE FOR TWO

## ユニバーサルツール

多目的トイレの設置



座ったままご利用  
いただける記帳台



コミュニケーションボード



## 地域貢献活動

車椅子寄贈



## 銀行にご来店のお客さまへ

### 「みんなに優しい」銀行を目指して

障がいのある方や、ご高齢の方などに特定せず、誰もがもっと利用しやすい「みんなに優しい銀行」を目指しています。

ハード面では、各種ユニバーサルツールの全店舗配置に加え、平成28年4月からはATM全台に多言語機能を導入するなど、外国人の方の利便性向上も図っています。

加えて、朝礼での手話トレーニングの実施や全店に配置しているお客様責任者(サービス介助士2級資格保有)を中心とした技術の習得など、お客さま応対や地域貢献活動を通して「あなたのいちばんに。」の実現に取り組んでいます。

## 地域貢献活動

### ふるさと振興基金

福岡・熊本・長崎の3県において、地域の振興に繋がる活動を行っている個人・団体に対し、公益事業として活動資金の助成を行っています。平成27年度下半期は、総額557万4千円を22先へ助成しました。

### FFG企業育成財団

「ふくおかフィナンシャルグループ企業育成財団(キューテック)」は、地域の技術指向型中小企業を対象に、研究開発および人材育成に対する助成を行っています。また、企業戦略についての講演会なども開催しています。

### 「小さな親切」運動

熊本銀行では、ご高齢の方や体の不自由な方々の社会参加を目指して、医療機関および介護施設、学校などに車椅子を寄贈しています。平成27年度は10台、平成12年のスタート以来の寄贈台数は、累計172台となりました。

## 社内の取り組み

### 「TABLE FOR TWO」への取り組み

平成21年6月から、従業員の健康維持と社会貢献へ同時に取り組む「TABLE FOR TWO」に参加しています。社員食堂でヘルシーメニューを注文すると、1食につき20円が発展途上国の学校給食費として寄付されます。3月末までの寄付金は、1,821,930円(全4拠点)となりました。

住まいるな話

VOL.10



# ぴったりの「椅子」で心地いい暮らし

私たちのすぐ身近にあって、生活に欠かせない「椅子」。

大切な暮らしのパートナーとして、選び方のコツをご紹介します。

暮らしのシーンによって  
「選びたい」座り心地

明治時代以降、それまでの正座習慣から椅子に座る生活が主になった日本の暮らし。ただ、「一言で「椅子」といっても種類や形はさまざまで、素材も豊富です。また、インテリアとしての美しさは日常にゆとりを与えてくれます。長く使うためにも愛着のわく一脚を選びたいものですよ。

足など下半身に体重のかかる「立ち姿勢」に比べ、椅子での「座り姿勢」は、身体を支えてくれると同時に、実は腰など上半身に負担がかかっています。使う人とシーンによって、本当に座り心地のいいものを選んでいきましょう。

「自分の体に合っている」椅子

- ✓座って正しい姿勢が保てる
- ✓(靴を脱いで)かかとが床に着く
- ✓背もたれがフィットする

無理な姿勢で長時間座ると、**足のむくみや腰痛の原因**に!

高齢の方や足腰に不安がある方には…

深く沈み込むものよりも、適度に固く、高さがあるものがおすすめ。立ち上がりやすく、体勢を安定させやすいので負担を軽減できます。



「肘かけ」の役割って？

体重の**約16%**を占める両腕を支え、体への負担を減らしてくれます。立ち上がる時につかまったり、ちょっとした場面で役立っています。

## 快適な椅子の選び方!

### 2. リビング



リビング用椅子の代表格ソファは部屋の広さやライフスタイルに合わせて選びましょう。よりくつろげる、背もたれの高いタイプは見た目にも存在感があるため、壁に寄せる配置がおすすめです。部屋の中央に置くなら、高さを低くまとめると、広く落ち着いた印象に。

いつかは持ちたい憧れの「パーソナルチェア」。



便利な「オットマン」!(足乗せソファ)

足先を乗せてくつろいだり、ソファに繋げれば人気のコーナー型へ変身! 来客対応でも「下座の自分はどこに座ったらいの?」と困ることもなく、自由自在のアイテムです。

### 1. ダイニング

家族みんなが顔を合わせるダイニングスペース。一般的な、座面や背もたれが木製のもの、手入れがしやすいというメリットがあります。

一方、クッション性など、より座り心地を重視したものを選ぶべし、食事が終わってもリビングに移動することなく、そのままお茶やお酒を飲みながら家族で語り合う団らの時間を持ちやすくなります。



↑トレンドの「ダイニングベンチ」

子どもたちが並んで座れたり、人数が増えても融通が利きます。

↓背もたれが透けていると、見た目の圧迫感がなく、部屋が広く見える効果も。



軽さもポイント! 掃除の時に片手で動かせる重さがおすすです。

部屋が狭くても…

ゆったりと肩までもたれることができるダイニングチェアがあれば、リビングにソファを置かなくても来客対応ができ、部屋を広く使えます。

取材協力: カリモク家具株式会社



お気軽にご相談ください!

福岡銀行本店中2階「住まいるギャラリー」では、建築士やインテリアコーディネーターの資格を持つ専門のスタッフが、住宅に関するアドバイスをを行っています。ご相談は無料です。

〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店 中2階 TEL 092-723-2290  
営業時間/平日: 9:00~17:00 土曜: 10:00~17:00 (12月31日~1月3日は休業)

来て！  
見て！

# My Town

## ～対馬編～

このコーナーでは、FFGの主要拠点である福岡・熊本・長崎の3県をご紹介します。今回は、緑豊かな山林が面積の89%を占める自然豊かな島「対馬」にフォーカスしました！



### 鳥帽子岳展望所

対馬の中央にある浅茅湾の北岸に位置し、360度をぐるりと見渡せる標高176mの展望台。東には対馬海峡、西には朝鮮海峡が広がり、複雑な入り江と無数の島々が織りなす典型的なリアス式海岸の雄大な景観を一望できます。

- 所在地／対馬市豊玉町仁位
- お問合せ先／対馬観光物産協会 ☎0920-52-1566

### 金田城跡

667年の白村江の敗戦によって国防の最前線となった対馬に防人(古代、九州の守備にあてられた兵士)が築いた大要塞。国の特別史跡に指定されており、歴史を体験する探訪プログラムも開催されています。

- 所在地／対馬市美津島町黒瀬城山
- お問合せ先／対馬観光物産協会 ☎0920-52-1566

### 対馬 厳原港まつり

江戸時代に対馬藩が大きな役割を果たしていた国家的イベント「朝鮮通信使」の行列を再現したパレードをメインに、舟グロー、納涼花火大会、子どもみこし、歌謡ショー、海上保安部による体験航海、よさこいなどが開催されます。

- 開催日／毎年8月第1土・日(平成28年は6・7日)
- 開催場所／対馬市厳原町(城下町エリア)  
※メイン会場: 厳原港特設ステージ
- お問合せ先／厳原港まつり振興会  
(対馬市商工会厳原支所内)  
☎0920-52-5046



## 深緑と海が煌めく、歴史の島へ



### 想いは遙か竜宮伝説へ——「和多都美神社」

彦火出見尊と豊玉姫命の夫婦神を祀る海宮。本殿正面の5つの鳥居のうち2つは海中にそびえ、潮の干満によって変わるその様相、そして満潮時に社殿の近くまで海水が到達する光景は、古くから伝わる竜宮伝説や神話の時代を偲ばせる神秘的な雰囲気漂わせています。毎年旧暦8月1日(平成28年は9月1日)に行われる古式大祭では、国選択無形民俗文化財(女性神楽師)の舞が奉納され、奉納相撲も。神社の目の前の浅茅湾では、対馬地区に古くから伝わる和船競漕「舟グロー大会」が開催されます。

- 所在地／豊玉町仁位字和宮55
- お問合せ先／対馬観光物産協会 ☎0920-52-1566

また、対馬で見ることのできる生物も多く、渡り鳥の中継地であることから日本有数の野鳥の観測地にも。厳原町の竜良山と美津島町の白嶽には原始林が残り、国の天然記念物に指定されています。さらに海に囲まれて、自然と歴史を堪能する夏旅へ出かけたいかがでしょう。

平成28年3月末に、長崎・鹿児島両県の離島3市2町(長崎県吉岐市、対馬市、五島市、新上五島町、鹿児島県屋久島町)が、福岡市と観光分野を核とした広域連携協議会を発足。福岡市の観光客を離島へ呼び込むために、大自然やそれぞれの個性的な文化、魅力溢れる食を共同で国内外に発信する取組みが始まりました。

九州ファンの拡大を図るこの取組みは、九州が一体となった魅力あるマーケットの形成と、地域経済発展への貢献を期するFFGの想いと重なります。

そこで、今回は3市2町の中から「九州一」に着目し、九州に98社ある「式内社」のうち、和多都美神社をはじめ、最多の29社を有する対馬をご紹介します。「式内社」とは、平安時代に編纂された法令集「延喜式」に記載されている格の高い神社。朝廷に認められた神社として、一種の社格となっています。

そんな対馬が古来から持つもう一つの特徴は朝鮮半島との交流拠点。朝鮮半島に最も近いという地理的条件から大陸の文化を伝える日本の窓口となり、貿易などの交流によってもたらされた数多くの書物、仏像、建築物文化財が残っています。



## 浅茅湾シーカヤック

浅茅湾は、全域が香岐対馬国定公園に指定されている風光明媚な海域。その雄大な景観をツーリングで満喫できます。初心者でも楽しめる体験プログラムも用意されています。

●お問合せ先/対馬観光物産協会 ☎0920-52-1566

## 対馬とんちゃん

対馬のソウルフード「対馬とんちゃん」は、焼肉用の味付け豚肉。戦後、対馬在住の韓国人から伝わったといわれ、島民の口に合うように各精肉店で工夫を重ねた秘伝のタレを用いています。



## 白嶽

古来、霊山として崇められた対馬のシンボリック的存在。大陸系植物と日本系植物が混生する原生林として、国の天然記念物に指定されています。標高は519m。登山道からの眺めも良く、山頂では大パノラマが広がります。



●所在地/対馬市美津島町洲漢  
●お問合せ先/対馬観光物産協会 ☎0920-52-1566

## オウゴンオニユリ

突然変異により花の色が美しい黄色に変化した珍しいオニユリ。対馬が世界で唯一の発生地、空港などの公共施設では7月初旬から8月中旬にかけて見ることができる夏の風物詩です。



## みうげ 三宇田浜海水浴場

平成8年に「日本の渚・百選」に認定。天然白砂の向こうには、太陽光を浴びるとエメラルドグリーンになる海が広がります。ペンション、温泉施設、キャンプ場などが隣接。

●所在地/対馬市上対馬町三宇田  
●お問合せ先/上対馬振興部 ☎0920-86-3111



### 親和銀行

(平成28年5月末現在)

長崎県	76店舗
福岡県	5店舗
福岡の長崎・福岡県外	6店舗
合計	87店舗

ATM 532台

### ばんしょういん 万松院

樹齢千年の大杉が見守る、対馬藩主・宗家の菩提寺。132段の百雁木といわれる石段を上ると宗家一族の巨大な墓がずらりと並び、荘厳な雰囲気を感じ出す。国指定史跡。

●所在地/対馬市厳原町厳原西里192  
☎0920-52-0984  
●拝観時間/8時~18時  
●定休日/年中無休



ツシマヤマネコの「福馬」に会える!

## 「対馬野生生物保護センター」

対馬には、固有種、大陸系、日本本土系などさまざまなルーツを持った生き物たちがつくる、独特の生態系が存在します。その代表選手「ツシマヤマネコ」は、絶滅の危機にある、国の天然記念物。対馬野生生物保護センターでは、こうした野生生物についての解説、保護への理解を深めてもらうための普及啓発活動などを実施し、ツシマヤマネコの一般公開も行っています。ただし、体調などで公開が一時中断されることもありますので、お出かけの際は事前にご確認ください。

●所在地/対馬市上県町佐護禱崎公園 ☎0920-84-5577  
●開館時間/10時~16時30分(入館は16時まで)  
●入館料/無料 ●休館日/月曜日、祝祭日の翌日、年末年始



・COLUMN



# ふくおかフィナンシャルグループ 経営戦略

第5次中期経営計画 ～「ザ・ベスト リージョナルバンク」を目指して～（3カ年計画：平成28年4月～平成31年3月）

## ●目指す姿

第5次中期経営計画では、基本方針に『「地域経済発展への貢献」と「FFG企業価値の向上」との好循環サイクルの実現』を掲げ、基本戦略にはビジネスモデル、人財力、グループ総合力、ブランド力の4つの“進化”を設定します。

そして、ブランドスローガン「あなたのいちばんに。」をすべての企業活動の機軸に据えて各種施策を展開することで、長期ビジョン『持続的に高い競争力・成長力を実現する「ザ・ベストリージョナルバンク」』の実現を目指してまいります。

## ●基本戦略(4本柱)



## ●目標指標

	最終年度目標 (平成30年度)	備考
当期純利益(連結) (注)	450億円	平成27年度対比 +3億円
ROE	5%以上	【参考】 有形資本ROE6%程度
総貸出金平残 (3銀行合算)	11.5兆円	平成27年度対比 +約1兆円
総資金平残 (3銀行合算)	13.9兆円	平成27年度対比 +約1兆円
個人預り資産残高 (3銀行+ふくおか証券合算)	2兆円	平成27年度対比 +約0.7兆円
自己資本比率	9%程度	平成27年度対比 +0.5ポイント程度
OHR(連結)	60%程度	平成27年度対比 ▲2ポイント程度

※本指標には、株式会社十八銀行との経営統合に関する基本合意、また、それによる影響・効果など(利益・計数等)は考慮していません。なお、同行との経営統合が決定・実現した場合には見直しを行い、改めて公表する予定です。  
(注)連結当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を記載しています。

## 利益還元

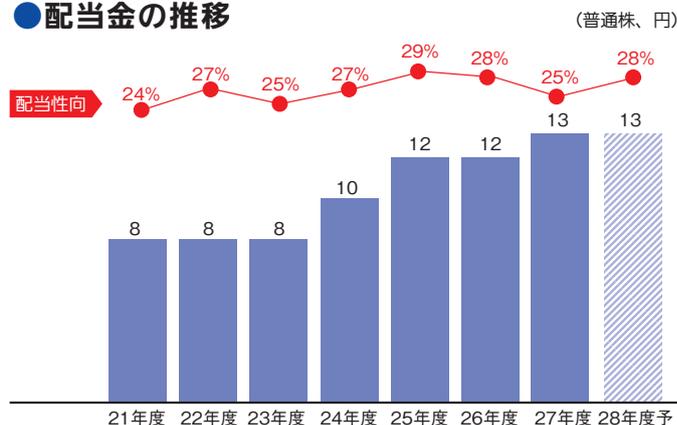
FFGでは、企業価値を高めることで株主価値の向上を図ることを基本に、株主の皆さまに対する利益還元につきましては、業績連動型の配当方針(配当テーブル)を採用しております。第5次中期経営計画において目標とする「配当性向(連結)」は引き続き30%程度とし、連結当期純利益の水準に応じて配当金をお支払いする方針といたします(但し、事業展開やリスク環境等により変更することがあります)。

なお、連結当期純利益水準450億円以上の配当金目安を新たに設定しています。

## ●目標指標

	平成27年度 実績	平成28年度 予想
当期純利益(連結)※	447億円	400億円

## ●配当金の推移



## ●配当金目安テーブル

当期純利益(連結)※	配当金目安	配当性向
500億円以上～	年間17円～	～29%
450億円以上～500億円	年間15円～	26～29%
400億円以上～450億円	年間13円～	25～28%
350億円以上～400億円	年間12円～	26～30%
300億円以上～350億円	年間11円～	27～32%
250億円以上～300億円	年間10円～	29～34%
200億円以上～250億円	年間9円～	31～39%
150億円以上～200億円	年間8円～	34～46%
～150億円	年間7円～	40%～

※親会社株主に帰属する当期純利益を指します。

## ●株式指標

	26年度	27年度	28年度予
1株あたり当期純利益(EPS)	42.3円	51.8円	46.6円
1株あたり純資産(BPS)	865.66円	902.50円	—
自己資本利益率(ROE)	5.1%	5.8%	5%以上
有形資本ROE(ROTE)	6.1%	6.9%	6%程度

※有形資本=純資産-非支配株主持分-無形固定資産



# ふくおかフィナンシャルグループ 平成27年度の業績ハイライト

## 損益状況

### ●3行単体合算

(単位:億円)

	平成26年度	平成27年度	前年比
業 務 粗 利 益	1,742	1,789	47
資 金 利 益	1,496	1,500	4
役 務 取 引 等 利 益	209	219	10
特 定 取 引 利 益	1	0	▲ 1
そ の 他 業 務 利 益	35	69	34
経費(除く臨時処理分)▲	998	1,000	2
業 務 純 益	744	789	45
コ ア 業 務 純 益	742	764	22
信 用 コ ス ト ▲	▲ 25	▲ 36	▲ 11

### ●FFG連結

経 常 利 益	608	714	107
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	366	447	81

### ■コア業務純益【3期ぶり増益】

資金利益、役務取引等利益、その他業務利益が揃って増加した結果、前年比+22億円増加の764億円となりました。なお、資金利益は平成19年のFFG設立以来、初めて増加反転しております(国内資金利益も同様に増加反転)。

### ■連結経常利益【過去最高益】

コア業務純益の増加に加え、債券・株式関係損益の増加および信用コストの減少(戻り益増加)等により前年比+107億円増加し、714億円となりました。

### ■親会社株主に帰属する当期純利益【4期連続過去最高益】

前年比+81億円増加の447億円となりました。

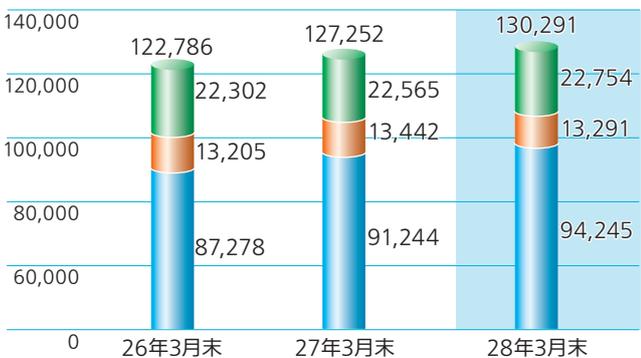
## 総資金(預金+NCD)の状況(3行単体合算)

総資金(預金+NCD)は、個人預金を中心に堅調に推移した結果、前年度末比3,039億円増加し、13兆291億円となりました。

※NCD…譲渡性預金

### 総資金残高(期末残高)

(単位:億円)

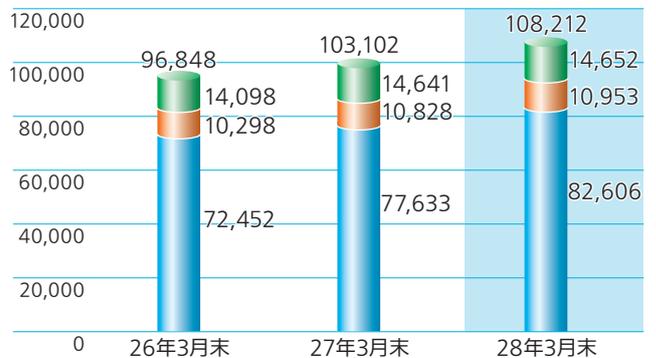


## 貸出金の状況(3行単体合算)

貸出金は、地元企業や個人のお客さまの資金ニーズに積極的に対応した結果、前年度末比5,109億円増加し、10兆8,212億円となりました。

### 貸出金残高(期末残高)

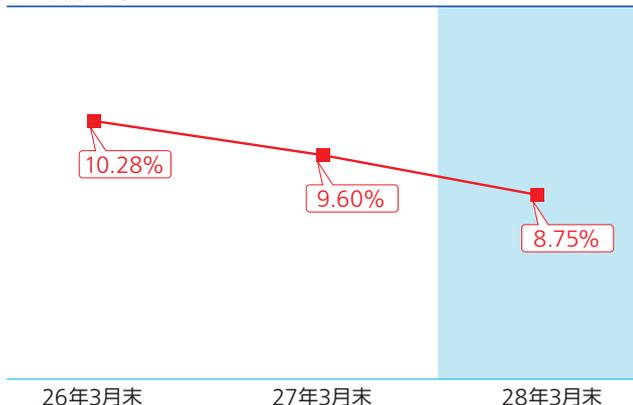
(単位:億円)



## 自己資本比率の状況(連結ベース)

自己資本比率[パーゼルⅢ(国内基準)]は、前年度末比0.85%低下し、8.75%となりました。

### 自己資本比率



## 不良債権の状況(3行単体合算・部分直接償却後)

不良債権残高は、前年度末比64億円減少し、2,374億円となりました。不良債権比率は同0.17%低下し、2.17%となりました。

### 不良債権残高・比率

(単位:億円)

※部分直接償却後





# 福岡銀行 平成27年度の業績ハイライト

## 損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成26年度	平成27年度	前年比
業 務 粗 利 益	1,245	1,295	49
資 金 利 益	1,068	1,077	9
国内部門	997	1,009	12
国際部門	71	68	▲3
役 務 取 引 等 利 益	148	157	9
特 定 取 引 利 益	1	0	▲1
そ の 他 業 務 利 益	28	60	32
経費(除く臨時処理分)▲	658	661	3
業 務 純 益	588	634	46
コ ア 業 務 純 益	586	614	28
経 常 利 益	590	668	78
当 期 純 利 益	363	456	93
信 用 コ ス ト ▲	▲19	▲18	1

### ■コア業務純益

資金利益、役務取引等利益、その他業務利益が揃って増加した結果、前年比+28億円増加の614億円となりました。

### ■経常利益

コア業務純益の増加に加え、債券・株式関係損益の増加等により、前年比+78億円増加の668億円となりました。

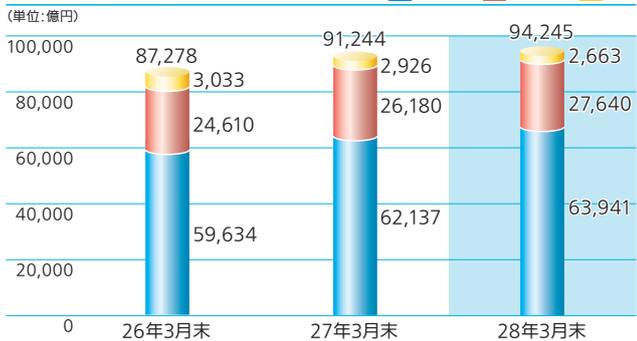
### ■当期純利益

前年比+93億円増加の456億円となりました。

## 総資金(預金+NCD)の状況

個人預金・法人預金ともに順調に増加した結果、前年度末比3,001億円増加し、9兆4,245億円となりました。

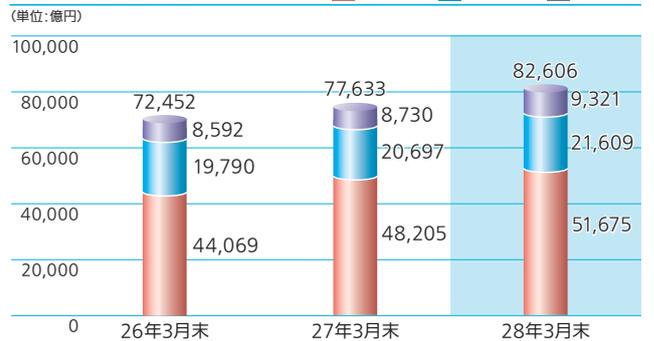
総資金残高(期末残高)



## 貸出金の状況

法人貸出金・個人貸出金ともに順調に増加した結果、総貸出金は前年度末比4,973億円増加し、8兆2,606億円となりました。

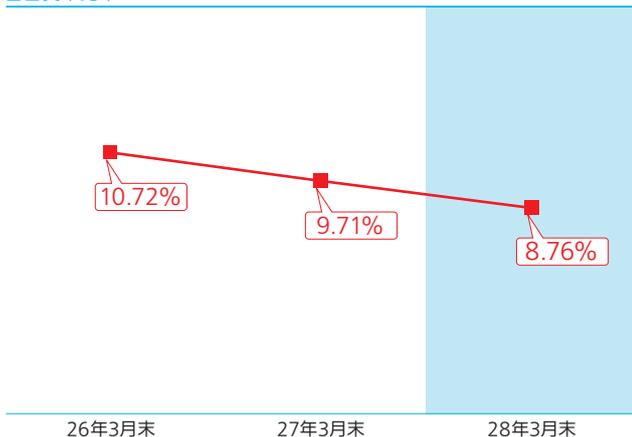
貸出金残高(期末残高)



## 自己資本比率の状況(連結ベース)

自己資本比率[バーゼルⅢ(国内基準)]は、前年度末比0.95%低下し、8.76%となりました。

自己資本比率



## 不良債権の状況(部分直接償却後)

不良債権残高は、前年度末比75億円減少し、1,682億円となりました。不良債権比率は同0.22%低下し、2.02%となりました。

不良債権残高・比率





# 熊本銀行 平成27年度の業績ハイライト

## 損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成26年度	平成27年度	前年比
業務粗利益	203	208	5
資金利益	182	182	▲0
国内部門	182	181	▲0
国際部門	0	0	0
役務取引等利益	18	24	6
その他業務利益	3	2	▲1
経費(除く臨時処理分)▲	136	138	2
業務純益	67	70	3
コア業務純益	67	69	2
経常利益	66	74	7
当期純利益	80	53	▲27
信用コスト▲	▲6	▲10	▲4

### ■コア業務純益

資産運用商品などの役務取引等利益の増加等により、前年比+2億円増加の69億円となりました。

### ■経常利益

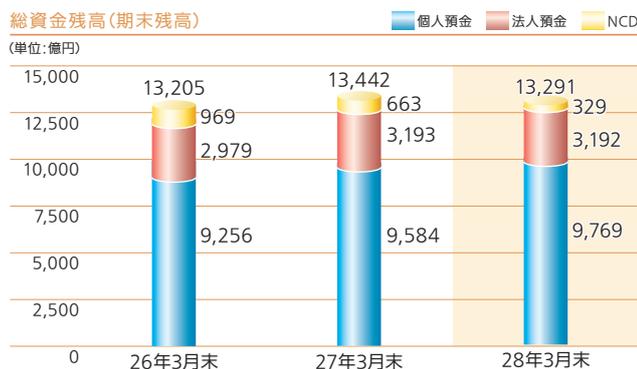
コア業務純益の増加に加え、信用コストの減少(戻り益増加)等により、前年比+7億円増加の74億円となりました。

### ■当期純利益

前年比▲27億円減少の53億円となりました。

## 総資金(預金+NCD)の状況

個人預金が順調に増加したものの、NCDが減少した結果、前年度末比150億円減少し、1兆3,291億円となりました。



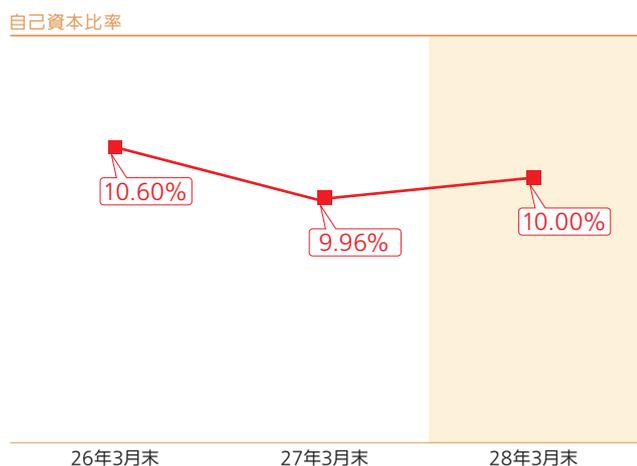
## 貸出金の状況

住宅ローンを中心とする個人貸出金が順調に増加した結果、総貸出金は前年度末比125億円増加し、1兆953億円となりました。



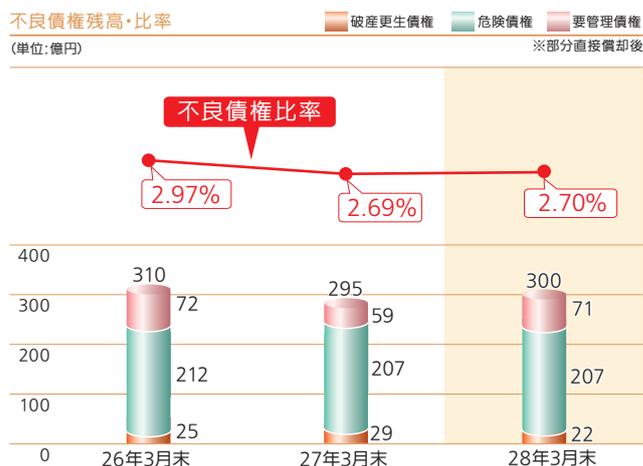
## 自己資本比率の状況(単体ベース)

自己資本比率[バーゼルⅢ(国内基準)]は、前年度末比0.04%上昇し、10.00%となりました。



## 不良債権の状況(部分直接償却後)

不良債権残高は、前年度末比5億円増加し、300億円となりました。不良債権比率は同0.01%上昇し、2.70%となりました。





# 親和銀行 平成27年度の業績ハイライト

## 損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成26年度	平成27年度	前年比
業 務 粗 利 益	294	287	▲ 7
資 金 利 益	246	241	▲ 5
国内部門	246	241	▲ 5
国際部門	0	0	▲ 0
役 務 取 引 等 利 益	43	39	▲ 4
そ の 他 業 務 利 益	5	7	2
経費(除く臨時処理分)▲	204	201	▲ 3
業 務 純 益	77	85	8
コ ア 業 務 純 益	89	81	▲ 8
経 常 利 益	87	77	▲ 10
当 期 純 利 益	36	52	17
信 用 コ ス ト ▲	0	▲ 8	▲ 9

### ■コア業務純益

貸出金利回りの低下による資金利益の減少および資産運用商品などの役務取引等利益の減少等により前年比▲8億円減少の81億円となりました。

### ■経常利益

コア業務純益の減少等により前年比▲10億円減少の77億円となりました。

### ■当期純利益

前年比+17億円増加の52億円となりました。

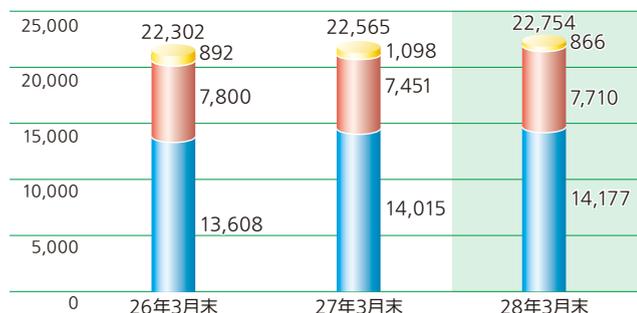
## 総資金(預金+NCD)の状況

個人預金が順調に増加した結果、前年度末比189億円増加し、2兆2,754億円となりました。

総資金残高(期末残高)

■個人預金 ■法人預金 ■NCD

(単位:億円)



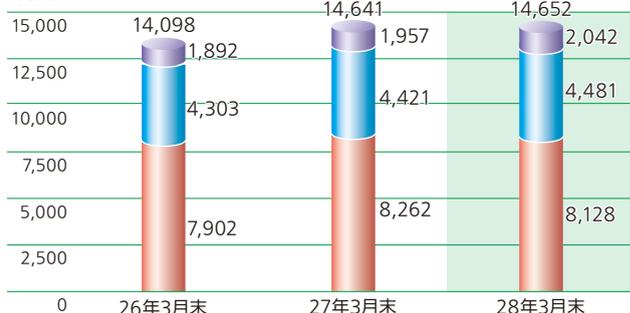
## 貸出金の状況

個人貸出金が順調に増加した結果、総貸出金は前年度末比10億円増加し、1兆4,652億円となりました。

貸出金残高(期末残高)

■法人貸出金 ■個人貸出金 ■公金貸出金

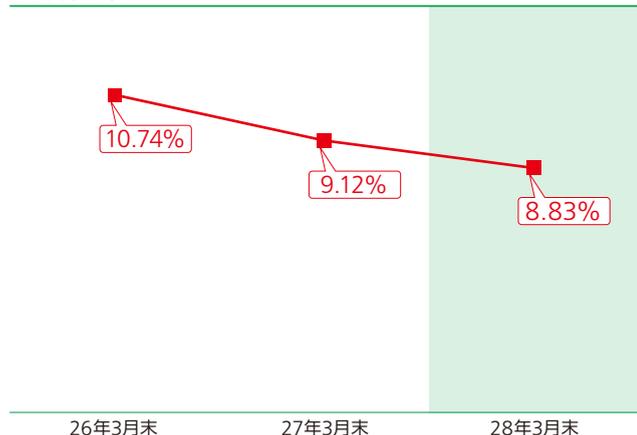
(単位:億円)



## 自己資本比率の状況(単体ベース)

自己資本比率[パーゼルⅢ(国内基準)]は、前年度末比0.29%低下し、8.83%となりました。

自己資本比率



## 不良債権の状況(部分直接償却後)

不良債権残高は、前年度末比6億円増加し、392億円となりました。不良債権比率は同0.04%上昇し、2.65%となりました。

不良債権残高・比率

■破産更生債権 ■危険債権 ■要管理債権

(単位:億円)

※部分直接償却後



# グループ銀行プロフィール

平成28年3月末日現在

ふくおかフィナンシャルグループは九州を基盤とした広域展開型地域金融グループです。



設立日 平成19年4月2日  
 本社所在地 福岡市中央区大手門一丁目8番3号  
 資本金 1,247億円  
 従業員数 6,823人  
 電話(代表) 092-723-2500  
 U R L <http://www.fukuoka-fg.com/>

■ 連結子会社 15社  
 (うち福岡銀行連結 12社)

■ 格付情報

<b>A+</b> R&I 発行体格付	<b>A</b> JCR 長期優先 債務格付
------------------------	------------------------------

## 福岡銀行

設立日 昭和20年3月31日  
 本店所在地 福岡市中央区天神二丁目13番1号  
 資本金 823億円  
 従業員数 3,682人  
 電話(代表) 092-723-2131  
 U R L <http://www.fukuokabank.co.jp/>

明治10年、第十七国立銀行として創業。  
 九州全域を営業エリアとする。

貸出金	資金量	格付
8.3 兆円	9.4 兆円	AA- <sup>*1</sup> A+ <sup>*2</sup> Baa1 <sup>*3</sup>

\*1 R&I 発行体格付 \*2 JCR 長期優先債務格付 \*3 Moody's 長期預金格付

## 熊本銀行

昭和4年1月19日  
 熊本市中央区水前寺六丁目29番20号  
 338億円  
 933人  
 096-385-1111  
<http://www.kumamotobank.co.jp/>

昭和4年創業。  
 熊本県内を主要営業エリアとする。

貸出金	資金量	格付
1.1 兆円	1.3 兆円	A+ <sup>*1</sup> A <sup>*2</sup>

## 親和銀行

昭和14年9月1日  
 長崎県佐世保市島瀬町10番12号  
 368億円  
 1,227人  
 0956-24-5111  
<http://www.shinwabank.co.jp/>

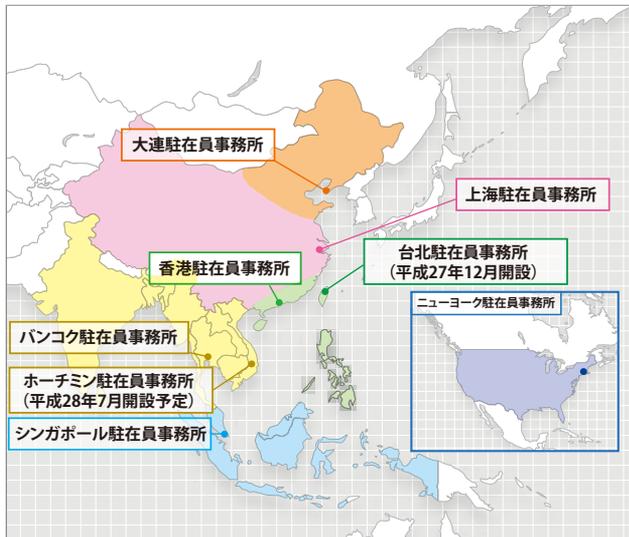
明治12年、第九十九国立銀行として創業。  
 長崎県内を主要営業エリアとする。

貸出金	資金量	格付
1.5 兆円	2.3 兆円	A+ <sup>*1</sup> A <sup>*2</sup>

# FFGのネットワーク

平成28年5月末日現在

## 海外ネットワーク



／がんばろう!くまもと／



**FFG** 福岡ファイナンシャルグループ



商号等	株式会社福岡銀行	株式会社熊本銀行	株式会社親和銀行
登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	九州財務局長(登金)第6号	福岡財務支局長(登金)第3号
加入協会	日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会	日本証券業協会	日本証券業協会